

中村区諏訪学区 震災避難行動マップ

役に立つもの

1. コンビニエンスストアなど



このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

2. 地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

3. 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

4. 災害救援自動販売機

対象となる自動販売機には、停電時でも飲料提供ができることが説明された看板がついています。

5. 下水道直結式仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。



地域防災協力事業所一覧

- (1) 日比津温泉 (入浴、生活用水の提供)
- (2) 日比津石油本陣通給油所 (資器材の提供)
- (3) 古澤自動車 (資器材の提供)
- (4) みのり幼稚園 (一時的な避難場所を提供)
- (5) 山本薬品産業 (資器材の提供)
- (6) 小出モータース (資器材の提供)

避難所一覧

- (1) 諏訪小学校
- (2) 中村高校
- (3) 諏訪コミュニティセンター
- (4) 日比津小学校
- (5) 日比津中学校
- (6) 豊臣小学校

町内会の一時集合場所

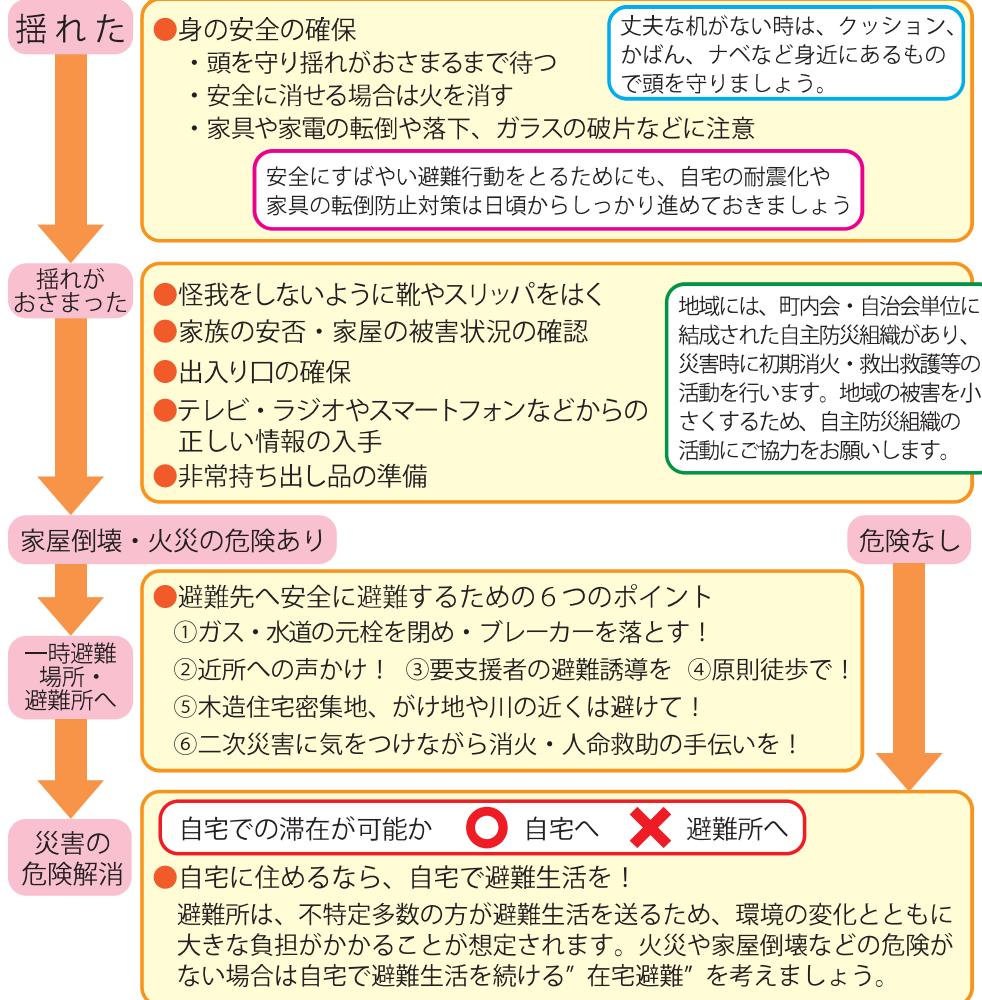


中村区諏訪学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋市の中でも比較的強い震度6強の揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。また、古い木造家屋が密集している箇所では火災によって倒壊する建物が道を塞ぎ、強い熱風が吹き荒れます。

さらに液状化現象が起きる可能性も高くなっています。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなります。これらを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

地震発生！ 災害時の対応



一人では逃げるのが難しい方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、下記のような高齢者や障がいのある方などの避難行動を早めました。日頃から一人で逃げるのが難しい方を把握し、地域みんなで、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

情報の入手や判断が難しい方

(例えばこんな方)

目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

(対応方法)



優しい言葉でゆっくり声かけ



メモや、身振り手振りで伝える

移動が難しい方

(例えばこんな方)

普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

(対応方法)



複数で手伝う 身近にあるものを利用する

避難の時の豆知識

非常持ち出し袋を準備しましょう！

水や食料等を用意しておきましょう

7日分

程度用意しましょう。

□保存がきく食品（自分が食べやすいもの）

□常備薬（持病の薬を含む）

□飲料水（ペットボトル）

1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品（ゼリーなど）と組み合わせることで量を減らすことができます。

内3日分 程度は
非常持出品へ。

避難する時に持っていくもの

防災用品

- 携帯ラジオ
- ヘルメット・防災ずきん
- 軍手

貴重品

- 現金（小銭も必要）
- 預（貯）金通帳の写し
- 健康保険証・免許証の写し
- カード類

照 明 灯

- 懐中電灯（電池含む）
- マッチ・ライター

医療用品

- 三角さん
- ぱんそうこう
- 消毒薬
- ウェットティッシュ（ティッシュ）
- お薬手帳の写し

食 器 類

- はし・スプーン
- 紙皿・紙コップ

便 利 用 品

- 筆記用具
- 新聞紙
- 携帯用トイレ
- ゴミ袋
- キッチン用ラップ
- 使い捨てカイロ
- 雨具
- 手動携帯電話充電器